



2015年8月下旬 十勝地区玉葱圃場

過去最速！北海道産玉葱へ

2015年の夏はどのような夏でしたでしょうか？夏の思い出はできましたか？

今年の8月は上旬猛烈な暑さが続きました。関東では最高気温35℃を超える日が8日連続と新記録を作りました。一転8月下旬は日中気温25℃にも達しない日が続くなど、極端な気候条件にあったようです。中でも15日以降は日照時間が少なく、半月だけでみると35年振りの日照量の少なさであったようです。関東での野菜生育に影響が出なければよいのですが。

気象庁の今後3か月予報では、凡そ平年並みに推移し、ゆっくりと冬が訪れるような内容となっています。しかしながら、最近では天候の変動が激しすぎて残念ながらあまり予報が当たっているようには思えません。野菜の生育には天候要件が大いに影響しますが、やはり畑に足を運んで生の情報を得ることが本当に肝要であると思います。

先般マルト便でも報告をして参りましたが、マルト商事では過去最速で北海道産玉葱の取扱いがスタートしました。北海道産の極早生品種から取り扱いを開始しています。今期の北海道産は順調に生育が進んだ結果、早期の北海道産切り替えとなりました。ご協力を頂きました産地様に感謝致します。

北海道産極早生品種は比較的果肉が柔らかく、府県の中生種のような印象でした。9月以降は主力がオホーツク222となります。こちら順調な生育となっており、収穫が本格化してくる今後については例年以上に良い状況で進むことを期待しています。

また、降雨が少なく出来が心配されていた十勝地区でもまずまずの生育となっており、こちら今年も期待通りの収穫となりそうです。十勝地区の玉葱はウルフ・イコルといった品種が中心となっており、食味が良いのも特徴です。いよいよ全道で玉葱が最盛期に入りますが、荒れに荒れた府県産時期からようやく一呼吸おけそうです。皆様に喜んで頂ける商品を提供できることをうれしく思います。

また、9月は早くも来季の府県産玉葱の播種時期となります。今期の反省を活かしつつ、しっかりと府県産地様ともコミュニケーションをとり、取組の強化ができるように動いて参ります。しっかりと畑を見て、生産者様に信頼される取組を目指していきたいと思います。

『第34期スローガン 2つの新』

株式会社マルト商事
代表取締役 戸澤 周一

2015年9月1日よりマルト商事は34期目に突入致しました。弊社が無事に新しい期を迎えることができたことは、マルト商事に関係するすべての皆さまの御陰でございます。この場をお借りして御礼申し上げます。

33期は「未来へのチャレンジ」というスローガンを掲げてスタート致しました。将来のあるべき姿に向けて積極的な投資を行って参りました。

加工工場の全面改修、事業の中軸である剥き玉葱加工設備の最新鋭機導入と、マルト商事においては過去最大規模の設備投資を行いました。事業継続しながらの工場全面改修ということもあり、お客様にもご無理をいうことが多くありました。ご協力賜り誠にありがとうございます。改修・機械導入においては期をまたがり、34期2015年10月一杯を要する予定となっております。これまで以上にお客様に喜んで頂ける工場に必ず致します。完成まで今しばらくお待ちいただきたく思います。

また、事務・管理業務の高度化を図る目的で、新業務システムの導入も行いました。まだ習熟には時間を要しますが、必ずお客様へもプラスとなる仕組みであると信じております。その他、新しい仲間も今期3名増えました。彼らが生き生きと活躍する場をしっかりと作っていきたく思います。

一方社業としては、今期過去ないような苦しい年でした。特に中軸である玉葱加工においては、マルト便でも常にお伝えをして参りましたが、天候要件から原料事情が非常に悪い年でした。供給にあたっての品質・数量・価格の安定化という、加工業務で最も大事な部分でお客様にご迷惑をおかけする形となりました。今期の反省を活かし、本分をしっかりとまっとうできるような関係各所との取組体制を再構築して参ります。

33期の総括としては、様々なことが起こった年ではありましたが、将来に向けて動き出した期でした。今後5年～10年、マルト商事とお付き合いして頂く皆様、また新たにお取組みさせて頂く皆様に喜んで頂くための下地はできたと思えます。

34期のマルト商事のテーマは「新」です。2つの新をテーマに取組ます。一つ目の新は「一新」です。一新とは「すっかり何かが新しくなること、また、新しくすること。」という意味です。前述の通り、昨期から今期にかけて設備の導入を行っています。前回玉葱加工場をリニューアルしたのが1997年です。18年の時が経ちました。今後を見据えて設備・工場を一新しております。新しい設備の中で心機一転、より喜んで頂ける商品作りに励みたいと思えます。

もう一つの新は「革新」です。革新とは「古い制度、習慣、方法を改めて新しくすること」を意味します。これまで培った技術・経験を活かしながらも、新しいハード、環境に適した会社の仕組みを変えて行きたいと思えます。中でも、弊社従業員のレベルアップに力を入れて参りたく考えております。如何に最新鋭の設備を導入しても動かすのは「人」です。マルト商事従業員一人一人がそれぞれの職務でレベルアップすることが、お客様に更なる御鼻肩を頂ける方法であると考えています。皆様の一層のご指導、ご鞭撻をお願いするとともに、従業員一同一丸となってレベルアップを図りながらお客様に喜んで頂ける商品作りに邁進して参りたく思えます。

以上の通り、マルト商事34期は「新」をテーマにお客様とともに進んで参ります。新生マルト商事となるよう、しっかりと礎を築いて参りたく思えます。今期も変わらぬご愛顧を賜りますよう何卒宜しくお願い致します。

2015年9月吉日

※本記事に関するご要望・改善等ございましたらお気軽にご連絡ください。
お問い合わせはコチラ⇒TEL049-258-5315